

地域の方・児童生徒・保護者・先生の皆さんへ

第4回松本市立丸ノ内中学校改築事業ワークショップ

最終回 これからの学校を考えよう

～みんなの未来の校舎に 想いを乗せて～

日時：令和8年1月21日（水）
15:00～16:30

場所：松本市立丸ノ内中学校 体育館

最終回は、これまでのワークショップで得られた意見をもとに、まとめた未来の校舎計画（基本設計案）をご報告します。

また、「新しい学び」を実現するために未来の校舎へ込めた想いなどについてワークショップを行います。

未来の校舎への想いと一緒に残しませんか。

～当日の内容～

1 計画案の報告

建物の配置や平面、
「自治の鐘」の残し方 他

通うのが楽しくなりそう！

生徒と地域の方が交
流できそう！

卒業しても新しい学校
に来てみたい！

2 ワークショップ

テーマ：未来の校舎に送る想い

3 今後のスケジュール

申込み・お問合せ

松本市教育委員会 学校教育課

電話：0263-33-9847

FAX：0263-34-3206

mail：g-kyoiku@matsumoto.lg.jp

申込みはこちらから



「自治の鐘」の
移設方針は裏面へ

主催：松本市教育委員会 学校教育課



松本市立丸ノ内中学校改築事業

在校生を対象としたアンケートで 「自治の鐘」の移設方針を決定します！

「自治の鐘」（以下「鐘」という。）の移設の方針については、在校生を対象にアンケートを実施し、生徒たちの想いを大切にしながら決定します。

地域と学校が一体となり、多くの諸先輩方から引継いだ「鐘」を、現在の生徒が守り、これから丸ノ内中学校に通う後輩たちへとつなぐ機会としたいと考えています。

■ アンケートまでの経緯

これまでに3回のワークショップを行い、参加者の意見を踏まえ、長年親しまれてきた「鐘」を新校舎へ設置する方針で計画を進めています。

第3回ワークショップ（10月8日（水）開催）では、「鐘」の移設について、屋内・屋外設置、「鐘」の鳴らし方などについて意見が出されました。

■ 第3回ワークショップを踏まえた「鐘」の設置方針（案）

A案 屋内から鐘を鳴らすデザイン



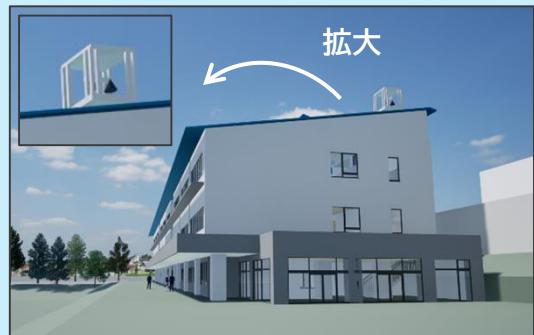
正門方向からみた外観パース（イメージ）

専用室に設置し、生徒等も「鐘」を間近に見ることが可能

■第3回ワークショップを踏まえた、鐘の特徴

視認性（見え方）	評価	コメント
近距離	○	南側・東側から視認可 屋内階段で鐘に接近可
遠距離	○	南側・東側から視認可
北側	×	体育館の陰。視認不可
耐候性 ※注	○	屋内設置のため劣化抑制
メンテナンス性	○	屋内階段でアクセス

B案 今までの意匠を引継ぐデザイン



正門方向からみた外観パース（イメージ）

受継いできた伝統的な意匠を残し、象徴として屋上へ設置

■第3回ワークショップを踏まえた、自治の鐘の特徴

視認性（見え方）	評価	コメント
近距離	△	南側・東側から視認可
遠距離	○	南側・東側から視認可
北側	△	特定の位置から視認可
耐候性 ※注	△	雨風の影響のおそれ
メンテナンス性	○	屋上からアクセス

凡例 ○：良い △：可 ×：不可

※注耐候性…雨・風・紫外線・温度変化など天候の要因に対する耐久性のこと。

アンケートにより「鐘」の移設方針が決まり次第、建物設計へ反映し、より詳細な検討を進めていきます。